

科目	単位	時間	履修学年	講師名
病態治療各論VI	1	30	1	
ねらい	人体の機能を基本とし、脳・神経系疾患の主要症状、病態及び関連した検査・治療について学ぶ。			
回数	授業内容			授業方法
	【脳疾患】 (19時間)			
1回目	出血性脳血管障害	*第5章(P122~P149)		講義
2回目	閉塞性脳血管障害			講義
3回目	脳腫瘍			講義
1回目	補助的診断法	*第4章		講義
2回目	閉塞性脳血管障害の治療			講義
3回目	出血性脳血管障害の治療			講義
1回目	頭部外傷、	*第3章と第5章(P153~P160)		講義
2回目	頭痛・高次脳機能障害・麻痺			講義
3回目	頭蓋内圧亢進・脳ヘルニア・水頭症			講義
3.5回目(45分)				講義
	【神経系疾患】 (10時間) *第5章B~F、H~I			
1回目	認知症			講義
2回目	神経変性疾患			講義
3回目	てんかん・感染症・筋疾患			講義
4回目	筋疾患・末梢神経障害			講義
5回目	末梢神経障害			講義
15回目(45分)	終講試験			試験
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学⑦ 脳・神経 (医学書院)			
評価方法	筆記試験 (1時間 [45分間] :100点=20点+20点+26点+34点)			
備考				